

トークセッション『持続可能な登山道に向けて』

■ オープニング

■ パネリスト自己紹介

- 1) 「谷川岳」というのは、みなさんにとってどんな存在でしょうか？
- 2) 谷川連峰や、ぐんま県境稜線トレイルの「登山道」に着目するしたときに気になることは？
- 3) 「登山道」の維持・管理は、これまでどういった形で どんな方が携わって来られたのか？
⇒登山道管理者である 群馬県・尾崎さんから群馬の事例を紹介
- 4) 登山道はもちろん、山全体を見てみると、激しい天候の変化により ここ数年で様子が変わったように思う
全国各地の山を歩くみなさんは、どう感じているか？
- 5) 天候を一気には変えられないまでも、山で楽しませてもらっている登山者ができることは どんなことだと思うか？
- 6) 登山者ひとりひとりができることのほかに、山岳環境の保全に関わる行政や各団体に 今後検討してほしいことは？